

平成26年度第1回千葉県県土整備公共事業評価審議会審議案件一覧

No	所管課	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	評価の理由	審議結果
1	道路整備課	社会資本整備総合交付金 (街路事業) 習志野都市計画道路3・3・3号 藤崎茜浜線	習志野市の京成津田沼駅周辺に集中する通過交通の分散や、ボトルネック踏切からの交通の転換による都市交通の円滑化を目的とし、JR総武本線及び京成本線等との立体交差(跨線橋)を含むバイパス整備を行う。 ・総事業費 68.5億円 ・事業期間 H9～H31 ・事業延長 635m	②	継続
2	道路整備課	社会資本整備総合交付金 (連続立体交差事業) 東武野田線(野田市)	野田市の中心市街地を走行している東武野田線において、鉄道の高架化により、既存の踏切を除却し、交通渋滞や踏切事故を解消するとともに、鉄道により分断された市街地の一体化を図る。 ・総事業費 324億円 ・事業期間 H19～H29 ・事業延長 2,905m	②	継続
3	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 二級河川 南白亀川・赤目川	南白亀川は、大網白里市餅ノ木地先に源を發し、支川の赤目川を合流し太平洋に注ぐ二級河川である。流域では、浸水被害が度々発生しているため、1時間当たり50mm程度の降雨に対する洪水を安全に流下させることを目標とし、築堤、掘削、調節池の整備等の河川改修を実施する。 ・総事業費 170.5億円 ・事業期間 H7～H37 ・事業延長 南白亀川11.3km 赤目川7.7km	②	継続
4	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 二級河川 矢那川	矢那川は、木更津市草敷付近地先に源を發し、木更津市街地の中を流れ東京湾に注ぐ二級河川である。流域では、浸水被害が度々発生しているため、1時間当たり50mm程度の降雨に対する洪水を安全に流下させることを目標とし、掘削、護岸工等の河川改修を実施する。 ・総事業費 81.0億円 ・事業期間 S63～H42 ・事業延長 1.0km	②	継続
5	市街地整備課	社会資本整備総合交付金 (土地区画整理事業) 柏北部中央地区	つくばエクスプレス沿線(柏市域)において、鉄道と沿線地域の基盤整備を一体的に進めるため、土地区画整理事業により良好な市街地の整備を行う。 ・総事業費 963億円 ・事業期間 H12～H34 ・事業面積 272.9ha	②	継続
6	公園緑地課	社会資本整備総合交付金 (都市公園事業) 八千代広域公園	「水辺とスポーツ・情報文化とのふれあい」をテーマとし、郷土景観・自然環境を保全しながら、緑と水辺のレクリエーションネットワークの拠点として機能する広域公園として整備を図る。 ・総事業費 135億円 ・事業期間 H7～H30 ・事業面積 53.4ha	②	継続

- 【評価の理由】
- ① 事前評価：事業の計画段階において、事業着手の必要性や妥当性を評価するもの。
 - ② 再評価：事業採択後一定期間を経過した後も未着工である事業、事業採択後長期間が経過している事業の事業継続の必要性や妥当性を評価するもの。
 - ③ 事後評価：事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて適切な改善措置を検討するとともに、事業評価の結果を今後実施する同種事業の計画等に反映させるもの。